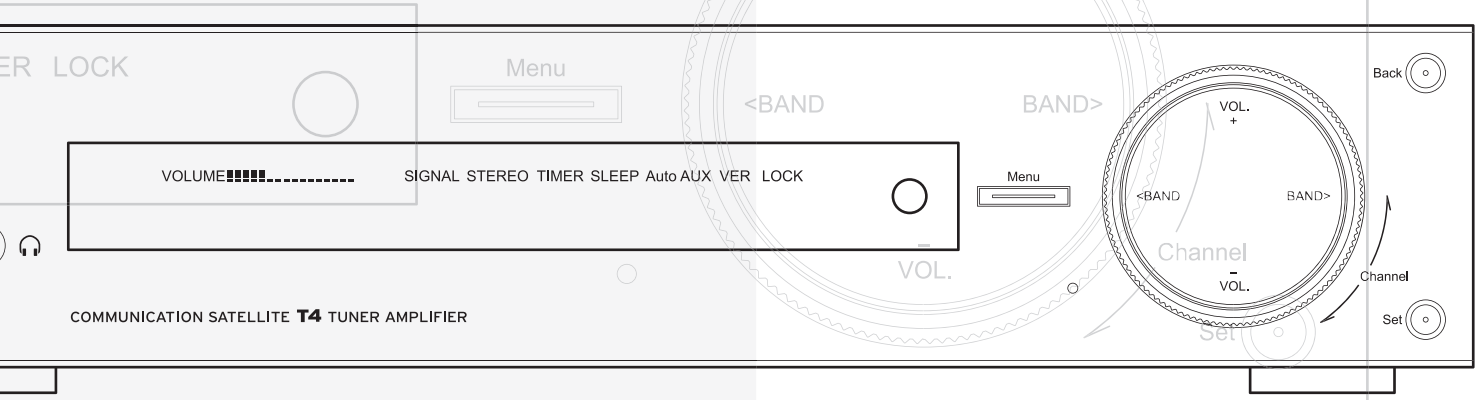
USEN

SOUND PLANET TUNER Amplifier
CS-T4

取 扱 説 明 書

弊社 サウンドプラネットにご加入いただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みください。3～5ページには、安全上のご注意が記載されておりますので特によくお読みください。お読みになった後は手近なところへ大切に保管し、いつでもご覧になれるようにしてください。



SOUND PLANET

Index

サウンドプラネット使用上のご注意 03

各部の名称と機能

- **チューナー本体**（前面 / 表示部） 05
- **チューナー本体**（背面） 06
- **リモコン** 07
- **リモコン**（操作範囲 / 電池交換） 08

音楽を聴く

- **接続**
  - **1** スピーカーと接続して聴く 09
  - **2** アンプに接続して聴く 09
  - **3** ヘッドホンを接続して聴く 09
  - **4** 他のオーディオ機器を接続する 10
  - **5** AV 電源を利用する 10
- **基本的な使い方**
  - **1** チューナー本体で選局する 11
  - **2** 曲名表示 12
  - **3** リモコンで選局する 13
  - **4** リモコン機能 チャンネルメモリーと Mute 機能 14

各種機能

- **Menu 画面** 15
  - **1** スリープタイマー機能を使う 16
  - **2** プログラムタイマー機能を使う 17
    - 2-1 新規タイマー予約（月曜～日曜日 " 毎日指定する "） 18
    - 2-2 新規タイマー予約（月曜～土曜日 " 曜日指定する "） 19
    - 2-3 新規タイマー予約（指定時刻にチューナーの電源を切る） 20
    - 2-4 予約内容を確認 21
    - 2-5 予約内容を変更 21
    - 2-6 予約内容を消去 22
    - 2-7 予約内容を一括消去 23
    - 2-8 予約内容の有効 / 無効 23
  - **3** トーンコントロールを設定する 24
  - **4** LR バランスを設定する 24
  - **5** Auto AUX を設定する 25
  - **6** 各種機能を設定をする
    - Menu 画面 26
      - 6-1 最大音量 設定 27
      - 6-2 AUX 有効 / 無効 設定 27
      - 6-3 Auto AUX 切替時間 設定 28
      - 6-4 タイマー変更禁止 設定 28
      - 6-5 スタートアップ 設定 29
      - 6-6 各種設定を初期に戻す 29
      - 6-7 KEY LOCK 設定 30

参考 / 確認

- **「故障かな？」と思ったら** 36
- **定格** 37
- **付属品** 37
- **memo** 38

初期設定 31

- **Menu 画面** 31
  - **1** 受信周波数設定 32
  - **2** 局発周波数設定 32
  - **3** LNB 電圧設定 32
  - **4** 受信レベル表示 33
  - **5** Stereo/Mono 設定 33
  - **6** AC アウトレット設定 33
  - **7** CH OFF 設定 34
  - **8** 時計表示の確認 35

サウンドプラネット使用上のご注意

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。内容をご理解のうえ、正しくご使用ください。

■ 図記号について

⚠	**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 誤った取り扱いをすると、人が損害を負う危険性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 図記号の意味

上記記号は、**してはいけない**ことを表しています。

上記記号は、**しなければならない**ことを表しています。

警 告

ご使用は正しい電源電圧で
表示された電源電圧（AC100V）に接続してください。それ以外の電源電圧を使用すると、火災や感電の危険があります。

分解したり改造したりしない
製品を分解したり、改造したりしないでください。安全を保証できなくなり、感電、発火の原因となります。

1組のスピーカを共用しない
1組のスピーカをチューナと他の機器（アンプ等）とで並列に接続することは絶対おやめください。火災や感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や本体には触れない
雷が鳴り出したら、アンテナ線やチューナには触れないでください。感電の危険があります。

製品を落として破損した場合は
製品が破損した場合、そのまま使用しないで最寄りの支店にご連絡ください。破損したまま使用すると火災や感電の原因となります。

水や薬品などの液体をこぼさない
水や薬品などの液体をこぼさないで下さい。内部に液体が入ると配線がショートし、火災、感電の原因となります。

電源コードを大切に
電源コードに重いものを載せたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。コードが傷ついたときは最寄りの支店にご連絡ください。

万一異常が発生したら電源プラグをすぐ抜く
煙が出たり、変な音やにおいがしたときはチューナの電源コードをコンセントから抜き、お近くの支店にご連絡ください。異常状態のまま決して使用しないでください。

警 告

水気の多い場所では使用しない
浴そうなど、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。絶縁が悪くなり火災や感電の原因となります。
万一、製品の内部に水や異物が入った場合は、まずチューナの電源コードをコンセントから抜き、お近くの支店にご連絡ください。

背面のＡＶ専用電源はオーディオ以外の電源には使わない
チューナのＡＶ専用電源が供給できる電力は３００Ｗまでです。アイロン、ドライヤー、暖房器具など消費電力の合計が３００Ｗを超えるものは接続しないでください。火災・故障の原因となります。

注意

ぬれた手で電源プラグを触らない
ぬれた手で電源プラグを抜いたり、差したりしないでください。感電の原因となることがあります。

チューナの上に物を乗せない、通気孔をふさがない
チューナには物を乗せたり、音響機器との重ね置きなどはしないでください。ケースの通気孔をふさぐと放熱効果が悪くなり、火災の原因となることがあります。
次のような使い方をしないでください。
・チューナをあお向けや横倒し、逆さまにする。
・密閉した戸棚など風通しの悪い所に置く。
・じゅうたんや布団の上に置く。・テーブルクロスなどを掛ける。

重いものを置かない
チューナに乗らないでください。特に、小さいお子様がいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いたところ、また衝撃や振動の加わるところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。
次のような場所には設置しないでください。火災や感電、やけどなどの事故の原因となることがあります。
・湿気やほこり、油煙などの多いところ
・直射日光のあたるところ、火元の近くなど温度の高くなるところ

電源コードを熱器具に近づけない
電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

乾電池は新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
リモコンの乾電池は、使い方を誤ると破裂、液漏れにより、けがをしたり汚損することがあります。
次の点にご注意ください。
・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
・乾電池を替えるときは、"＋""－"の向きに注意して表示通り正しく入れる。

移動させるときは必ず接続線をはずす
移動させる場合は、チューナの電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間のコードをはずしたことを確認して行ってください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く
旅行などで長期間、チューナをご使用にならないときは安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れのときは
お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

電源プラグとコンセントの定期点検を
電源プラグとコンセントを長期間つないだままにしていると、ほこりやちりがたまります。そのままの状態で使用を続けますと、火災や感電の原因となることがあります。 1年に1回はプラグとコンセントを清掃・点検してください。

その他の注意

アンテナ設置工事について
アンテナの電波受信状況は天候により大きく変わります。

アンテナの設置について
妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や鉄道の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に設置してください。アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでしっかり固定してください。金属の多い場所に配線することも避けてください。

アンテナの点検について
アンテナを定期的に点検・交換することが、いつまでも美しい音楽をお聴きになるための秘訣です。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは寿命が短くなりますので早めに点検してください。

ラジオを近くに置かない
チューナの近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に雑音が入ることがあります。チューナから離してご使用ください。

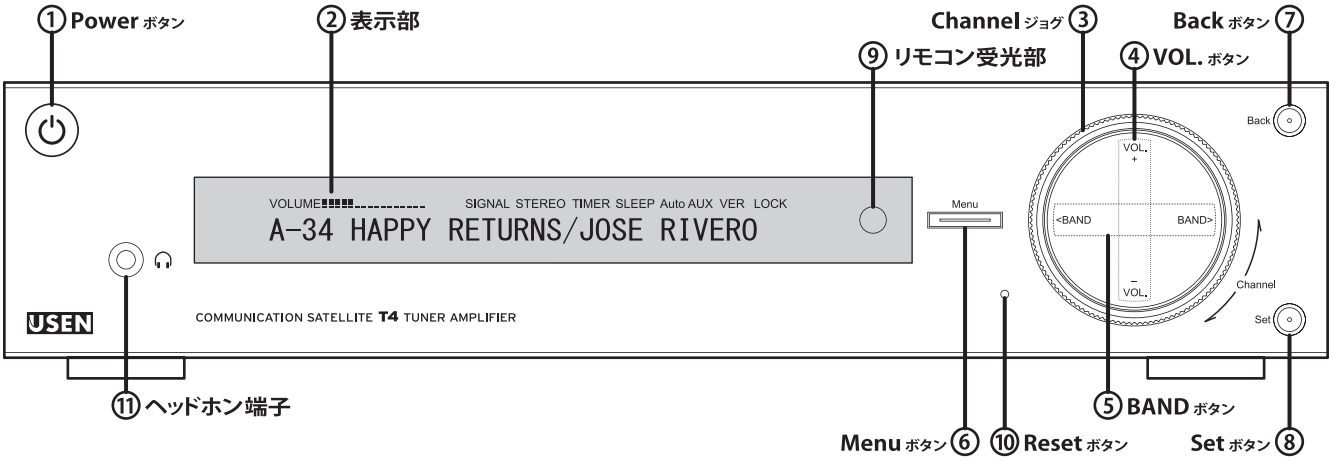
直射日光が当たるところや熱器具の近くに置かない
ケースが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。

接続機器の取り扱いについて
チューナに接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上の注意」もよくご覧ください。

お手入れについて
ケースや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。
ケースをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。ケースに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触したままにしないでください。塗装がはげることがあります。

チューナの機能動作について
受信状況および故障などにより、チューナが正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害（二次的被害など）に対して、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

各部の名称と機能 チューナー本体（前面 / 表示部）



① **Power ボタン**
チューナの電源を入切します。

② **表示部**
下記参照

③ **Channel ジョグ**
チャンネルの選択や各種設定項目の変更に使用します。

④ **VOL. ボタン** ※契約内容により選択できない BAND があります。
＋を押すと音量が大きく、－を押すと音量が小さくなります。

⑤ **BAND ボタン**
A ～ Z のバンドや AUX（外部入力）の中からお好みのバンド（AUX）を選べます。

⑥ **Menu ボタン**
Menu 画面を表示します。また、各種の設定時にこのボタンを押すと、通常画面に戻ります。

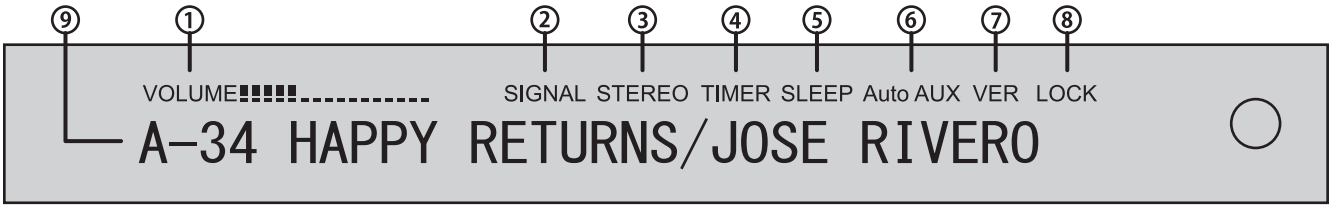
⑦ **Back ボタン**
操作を一つ前の状態に戻します。各種の設定時に押すと、作業を中止して編集前の設定値に戻ります。

⑧ **Set ボタン**
タイマーの設定項目や各種の設定数値を決定します。

⑨ **リモコン受光部**
リモコンからの信号を受けます。

⑩ **Reset ボタン**
システムをリセットします。" プログラムタイマー " 設定をはじめ、各種の設定は変わりません。

⑪ **ヘッドホン端子**



① **VOLUME**
現在の音量を表示します。

② **SIGNAL**
衛星からの電波を受信できないときに点灯します。

③ **STEREO**
現在の音声がステレオ放送のときに点灯し、モノ放送のときに消灯します。

④ **TIMER**
設定したタイマーを≪有効≫にしたときに点灯します。

⑤ **SLEEP**
スリープタイマーを設定したときに点灯します。

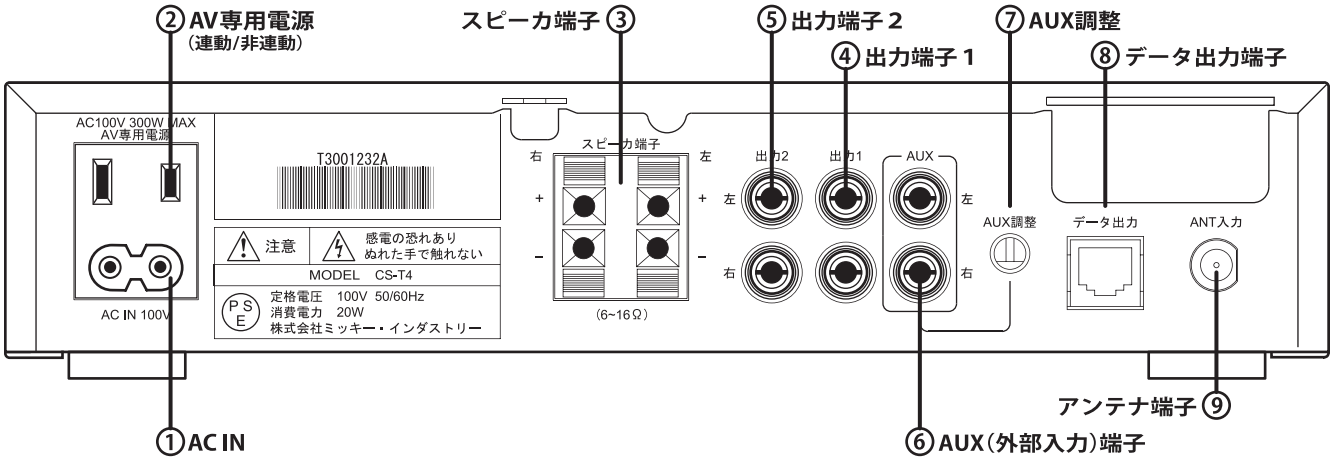
⑥ **Auto AUX**
Auto AUX を≪ On ≫にすると点灯します。

⑦ **VER**
ソフトウェアがダウンロードされたときに点灯します。

⑧ **LOCK**
チューナのボタンの全部または一部を "KEY LOCK" にしたときに点灯します。

⑨ **表示部**
チューナの電源が入っているときはバンド・チャンネル／曲名・アーティスト名を表示します。チューナの電源が切れているときは現在時刻を表示します。

各部の名称と機能 チューナー本体（背面）



① AC IN
付属の電源コードを差し込みます。

② AV 専用電源（連動 / 非連動）
音響機器を接続する専用コンセントです。最大消費電力 300W まで接続できます。チューナ電源に連動して AC100V を供給するかまたは常時 AC100V(非連動) を供給するかの設定が可能です。

③ スピーカ端子（6 ～ 16Ω）
スピーカの合計インピーダンスが 6 Ω未満になるような設置はしないでください。詳しくは当社技術員までご相談ください。

④ 出力端子 1
【VOL+、-】ボタンと連動せず出力レベルは一定です。

⑤ 出力端子 2
【VOL+、-】ボタンと連動して出力レベルも変化します。

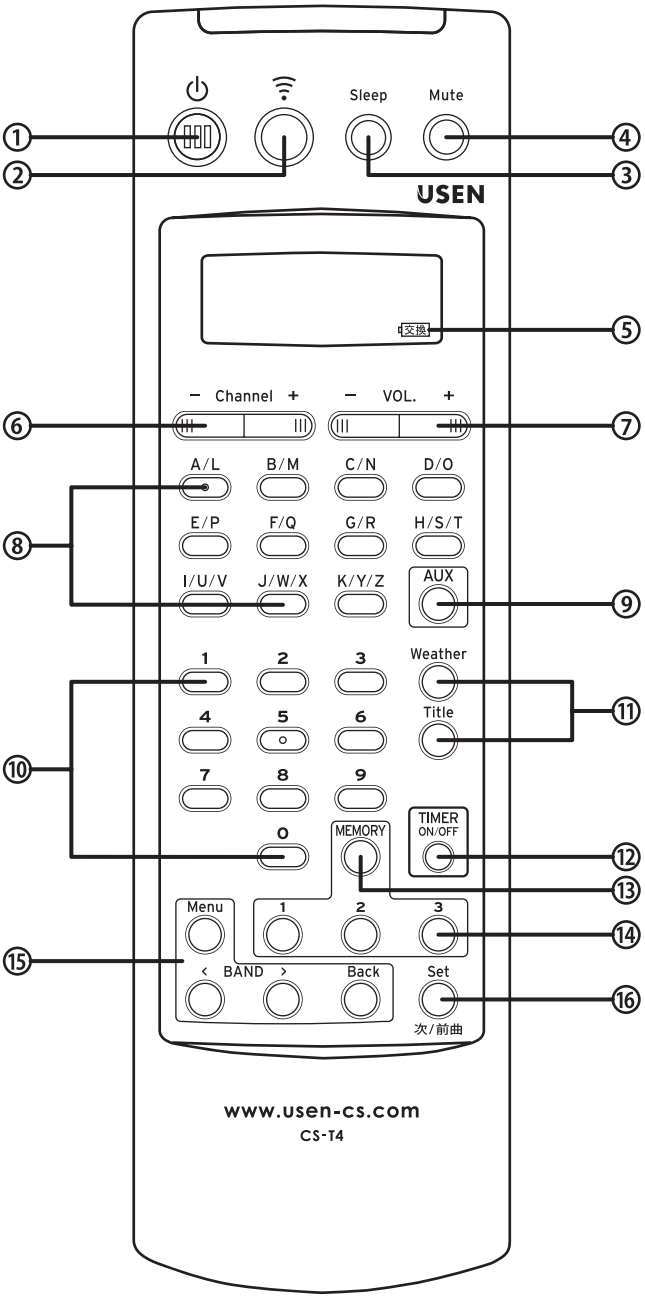
⑥ AUX（外部入力）端子
外部機器の出力端子に接続します。

⑦ AUX 調整
外部音響機器の音量レベルにあわせて、AUX（外部入力）の入力レベルを調整します。

⑧ データ出力端子
拡張用の端子です。何も接続しないでください。

⑨ アンテナ端子
CS アンテナに接続された同軸ケーブルを接続します。
アンテナ電源 DC 11V 最大 300 m A

各部の名称と機能 リモコン



① **Power ボタン**
チューナの電源を入切します。

② **再送ボタン**
リモコンに表示されている内容を本体に送信するときに使用します。

③ **Sleep ボタン** ☞ 16 ページ
押すたびに、120 分 ,90 分 ,60 分 ,30 分 ,Off の順に切り替わります。

④ **Mute ボタン** ☞ 14 ページ

⑤ **電池交換マーク** ☞ 08 ページ

⑥ **Channel 切替ボタン**
押すたびに、チャンネルがアップダウンします。

⑦ **VOL. ボタン**
押すたびに、音量がアップダウンします。

⑧ **BAND ボタン**
バンドをダイレクトに指定します。

⑨ **AUX ボタン** ☞ 10 ページ
Auto AUX は選べません。

⑩ **Channel ボタン**
指定したいチャンネルを押してください。

⑪ **Weather / Title ボタン**
CS-T4 では使用しません。

⑫ **TIMER On/Off ボタン** ☞ 23 ページ
設定されたタイマーの入 / 切を行います。

⑬ **チャンネルメモリーボタン** ☞ 14 ページ

⑭ **ワンタッチ選局ボタン** ☞ 14 ページ

⑮ **設定ボタン**
Menu 画面を呼び出し、各種設定ができます。

⑯ **Set ボタン** ☞ 12 ページ
次の曲、前の曲、現在放送中の曲の順に
楽曲データの表示が切り替わります。

リモコン表示について

"Mut" 表示

リモコンの【Mute】ボタンを押すと≪ Mut ≫と表示され、音声が止まります。もう一度【Mute】ボタンを押すと、音声が出力されます。詳しくは 14 ページを参照してください。

"Au" 表示

チューナに外部機器が接続されているとき、リモコンの【AUX】ボタンを押すと "Au" と表示され、音源がチューナから外部機器に切り替わります。
もう一度【AUX】ボタンを押すと、チューナに戻ります。

"MEn" 表示

リモコンの設定ボタンの【Menu】ボタンを押すと、"MEn" と表示され、Menu 画面に切り替わります。もう一度【Menu】ボタンを押すと、通常画面に戻ります。

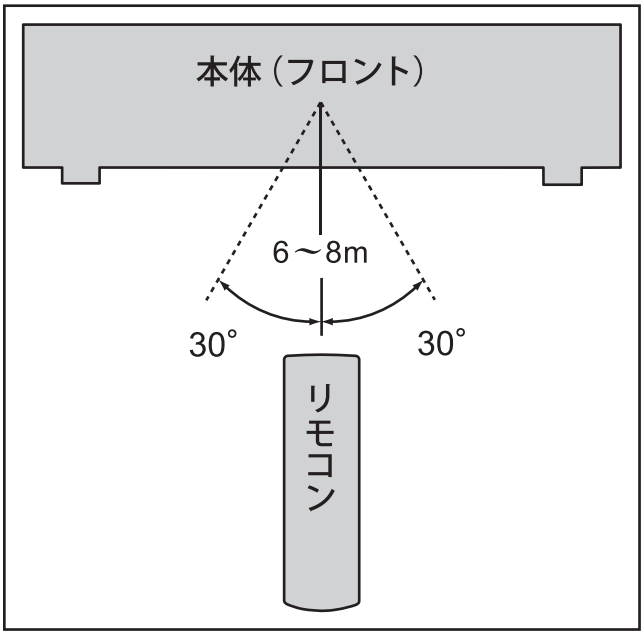
notes:

リモコンの表示は常に点灯しています。

各部の名称と機能 リモコン (操作範囲 / 電池交換)

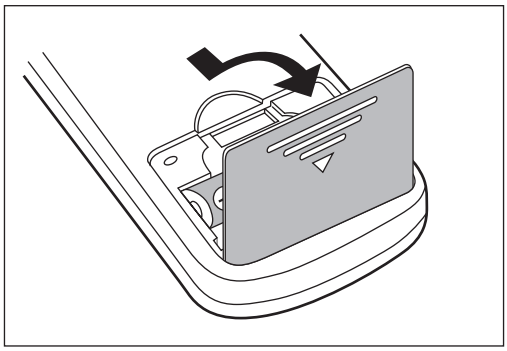
リモコン操作範囲

リモコンの操作範囲は約 6 ～ 8m、角度は約 30 度以内が最適です。リモコンとチューナとの間に障害になるような物を置かないでください。チューナがリモコンの信号を受けつけない場合は、もう一度やり直してください。

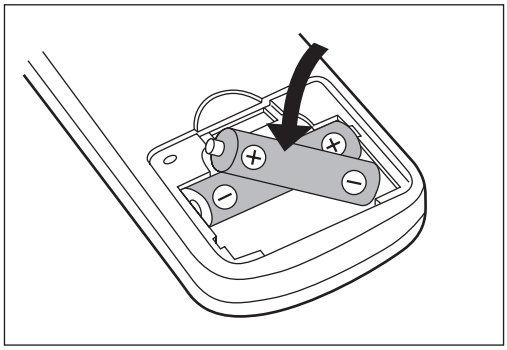


電池交換方法

電池交換時期の目安として表示部に 交換 が点灯します。交換 点灯したらできるだけ早く電池を交換してください。その際、＋、－を間違えないように 2 本とも新しい単 4 乾電池 (UM-4) と交換してください。



ふたを開ける

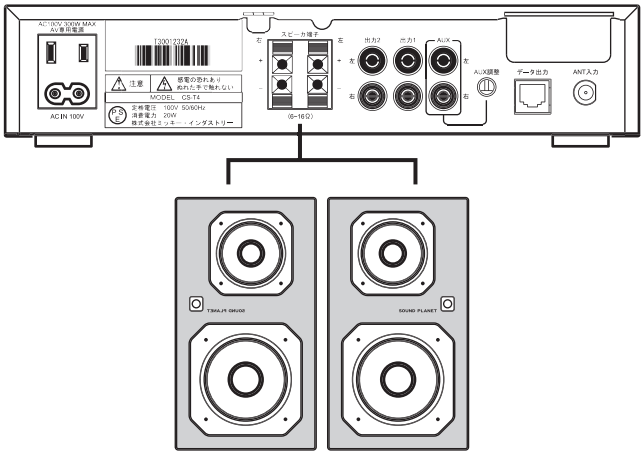


電池を入れて、ふたを閉める

notes:

- **電池を抜くと記憶した "ワンタッチ選局 " の内容がすべて消去されますので、電池交換後に再設定してください。**
- **リモコンは落としたり強い衝撃を与えないでください。**
- **リモコンに液体がかからないようにご注意ください。**
- **充電式 (Ni-Cd) 電池は使用しないでください。**
- **古い乾電池を廃棄する場合は、他の廃棄物と区別して処分してください。**
- **長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。**

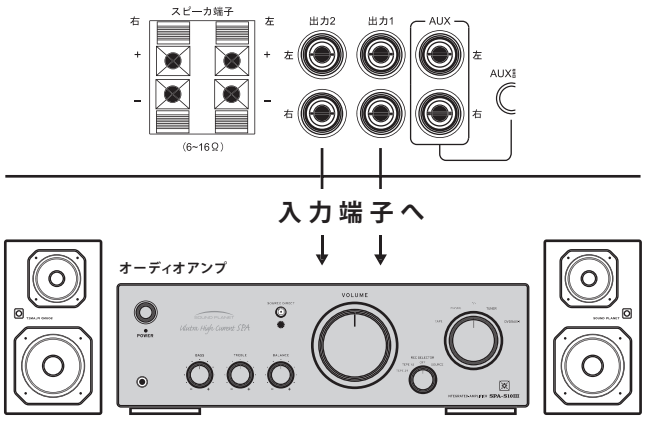
1 スピーカに接続して聴く



2 アンプに接続して聴く

チューナのスピーカ端子につながず、お手持ちのオーディオアンプに接続して聴くことができます。

チューナー背面



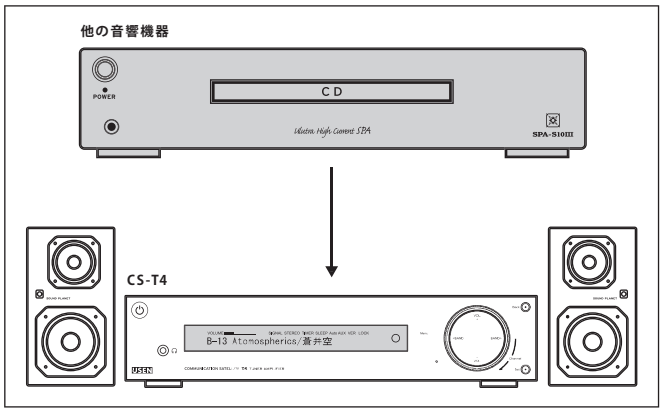
●チューナの出力端子1とオーディオアンプの入力端子を接続した場合、チューナ及びリモコンによる音量調整はできませんので、オーディオアンプで音量を調整してください。
●チューナの出力端子2からオーディオアンプへ入力した場合は、チューナ及びリモコンによる音量調整により、スピーカの音量が変化します。
●接続の際はアンプの音量を下げてから接続してください。

3 ヘッドホンを接続して聴く

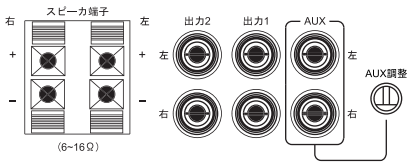
●ヘッドホン端子にプラグを差し込むとスピーカから音声は出なくなります。
●ヘッドホンのプラグは 3.5Φミニプラグのものをお選びください。

4 他のオーディオ機器を接続する

CD プレーヤー等の音響機器をチューナ背面の AUX（外部入力）端子に接続すると、チューナに接続されたスピーカから他の音響機器の音声を聴くことができます。



チューナー背面



●接続方法

他の音響機器の REC 出力端子または PRE 出力端子とチューナの AUX（外部入力）端子をオーディオコードで接続して下さい。

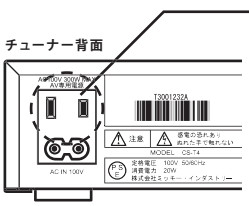
● AUX 調整つまみ

チューナと CD プレーヤー等の音量レベルが同じになるように調整するつまみです。右に回すと入力レベルが高くなり、左に回すとレベルが低くなります。

チューナーからAUX（外部入力）に切り替えるには

チューナの【BAND】ボタンを押して≪AUX≫を表示させます。操作方法は 11ページの " チューナー本体で選局 " を参照してください。リモコンの【AUX】ボタンを押すと、チューナから他の音響機器に切り替わります。さらにもう一度【AUX】ボタンを押すとチューナに戻ります。

5 AV 専用電源を利用する



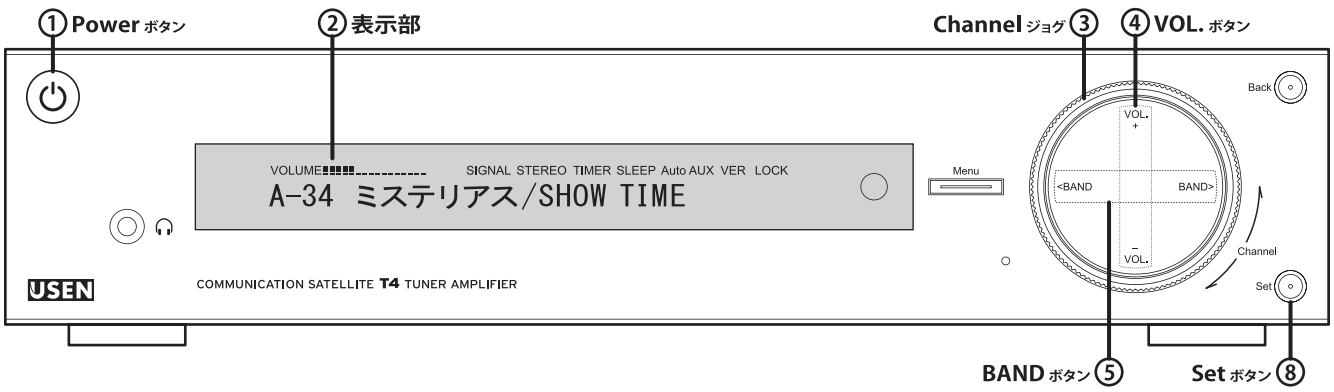
● AV 専用電源（連動／非連動）

外部音響機器をつなぐためのコンセントです。初期設定 "AC アウトレット " で≪連動≫もしくは≪非連動≫を選択します。設定方法は 33 ページをご覧ください。

notes:

●最大消費電力が 300 W /100V 以上の音響機器に使用した場合、故障や事故の原因となる場合があります。
●接続する外部機器の消費電力を必ず確認してください。

1 チューナ本体で選局する



POINT !!

チャンネルを選ぶとチャンネル名が表示部に表示されます。
その後、放送中の曲名 / アーティスト名が表示されます。
（チャート番組ではランキングなども表示されます。）

操作手順　例：A-34 チャンネルにあわせる

1.【BAND】ボタンを押して A バンドを選びます。

【< BAND >】ボタンを左右に押す

A ⟷ B ⟷ C ……

VOLUME STEREO
A-26

チューナの AUX(外部入力) 端子に接続した外部機器に切り替える場合は、【BAND】ボタンを押して≪ AUX ≫を表示させます。
≪ AUX ≫は≪ A ≫と≪ Z ≫の間にあります。

【< BAND >】ボタンを左右に押す

Z ⟷ AUX ⟷ A ……

2.【Channel】ジョグで 34 チャンネルを選びます。

【Channel】ジョグを左右に回す

33⟷34⟷35……

VOLUME STEREO
A-34 ポピュラー

チャンネル名を 3 秒間表示します。

VOLUME STEREO
A-34 FANTASY/GORDON LIGHTARM

3 秒後、曲名とアーティスト名を表示します。

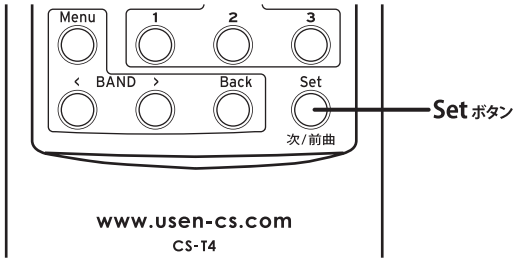
3.【VOL+】、【VOL-】ボタンを押して音量を調節します。

VOLUME STEREO
A-34 Volume 45

ボリューム値を 2 秒間表示します

2 曲名表示

チューナー本体、リモコンともに Set ボタンを押すと、次の曲、前の曲、現在放送中の曲の順に楽曲データの表示が切り替わります。



notes:

- チャンネルによっては楽曲データを表示しないチャンネルがあります。
- 曲名とアーティスト名が一度に表示しきれない場合は、3 秒間表示後、スクロールして表示します。
- 放送中の楽曲の終了 20 秒前になると、次の曲の曲名 / アーティスト名がスクロールして表示されます。

notes:

- ≪ CH OFF ≫と表示されたチャンネルは音声が出ません。34 ページの “CH OFF 設定 ” 参照してください。

- ≪ SIGNAL ≫が点灯している場合は受信できていません。36 ページの “ 故障かな?と思ったら ” を参照してください。

- 【BAND】ボタンを押して表示部が点滅した場合、そのチャンネルが受信できない設定であることを表わします。

現在の曲名

1. 現在の曲名とアーティスト名を表示中に、Set ボタンを 1 回押すと、表示部に次《Next》の曲名とアーティスト名が表示されます。

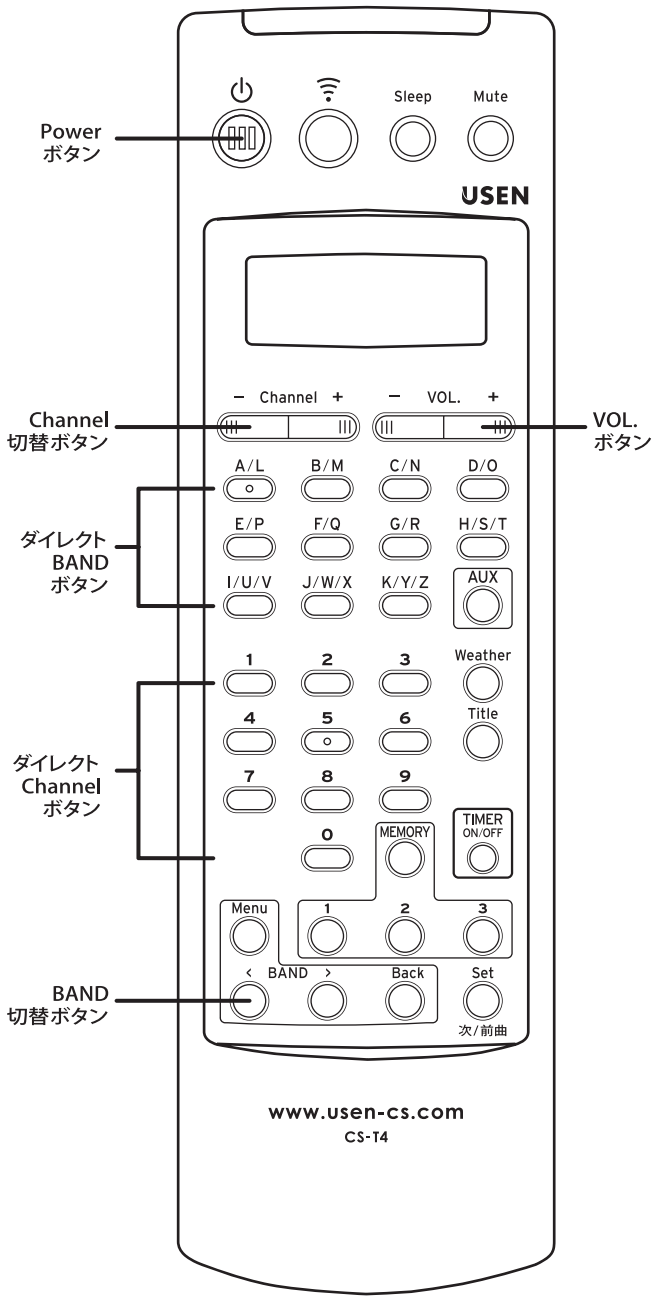
2. 次の曲名とアーティスト名を表示中に、Set ボタンを 1 回押すと、表示部に前《Before》の曲名とアーティスト名が表示されます。

3. 前の曲名とアーティスト名を表示中に、Set ボタンを 1 回押すと、表示部に現在の曲名とアーティスト名が表示されます。

notes:

チャンネルを切り替えた直後は、1 曲終了するまで前の楽曲データは表示されず、《表示データがありません》と表示されます。

3 リモコンで選局する



操作手順　例：B-13チャンネルにあわせる

1. Power **ボタンを押してチューナ本体の電源を入れます。**

2. B/M **ボタンを押して B バンドに切り替えます。**

3. 1 **および** 3 **ボタンを押して 13 チャンネルを選びます。**

− Channel + **ボタンを押して 13 チャンネルを選ぶこともできます。**

4. − VOL + **ボタンを押して音量を調整します**

4 リモコン：チャンネルメモリー / Mute 機能

チャンネルメモリー機能

お好みのチャンネルを 3 種類までリモコンの【ワンタッチ選局】ボタンに記憶できます。

操作手順　例：【ワンタッチ選局】ボタン◯1 に A-12 チャンネルを記憶する。

1. Power ◯ **ボタンを押してチューナ本体の電源を入れます。**

2. A/L ⬭ **ボタンを押して A バンドに切り替えます。**
BAND ◯ **ボタンを押して A バンドを選ぶこともできます。**

3. 1 ⬭ **および** 2 ⬭ **ボタンを押して 12 チャンネルを選びます。**
− Channel + ▭ **ボタンを押して 12 チャンネルを選ぶこともできます。**

4. MEMORY ◯ **ボタンを押しながら【ワンタッチ選曲】ボタン** 1 ◯ **を 2 秒以上押します。**

5. リモコンの番組表示が点滅して番組の登録が完了です。
続けて登録する場合は、手順 2、3、4 を繰り返してください。

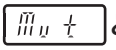
6. リモコンをチューナに向け、【ワンタッチ選局】 1 ◯ **ボタンを押して A12 チャンネルを聴きます。**

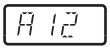
notes:

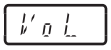
初期の設定時では、すべての【ワンタッチ選局】に “A-1” が記憶されています。

Mute 機能

この操作はリモコンのみの操作です。

- Mute ◯ **ボタンを押すとリモコン表示部に**  **と表示され、チューナ本体のスピーカ端子及び出力端子 2 からの音声が止まります。**

- Mute ◯ **ボタンをもう一度押すと、リモコン表示部に**  **とチャンネル表示され、チューナ本体のスピーカ端子及び出力端子 2 からの音声が出力されます。**

- − VOL. + ▭ **ボタンを押すと、リモコン表示部に**  **と表示され、チューナ本体のスピーカ端子及び出力端子 2 からの音声が出力されます。**

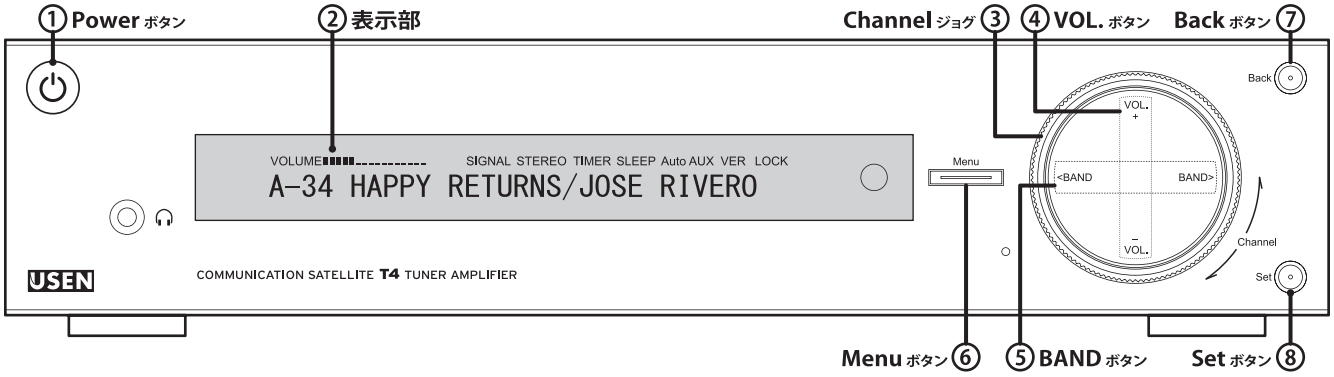
notes:

出力端子 1 は【VOL】ボタンと連動せず出力レベルは一定のため、“Mute” 機能は働きません。

各種の項目

□ 参照ページを表します

1. スリープタイマー	16p	設定した時間で電源が切れます。
2. プログラムタイマー	17p	100 種類のプログラムを設定できます。
3. トーンコントロール	24p	低音、中音、高音を調整できます。
4. LR バランス	24p	左右の音量バランスを調整できます。
5. Auto AUX 機能	25p	チューナと AUX（外部入力）を自動的に切り替えることができます。
6. 各種設定	26p	チューナの基本設定を変更することができます。



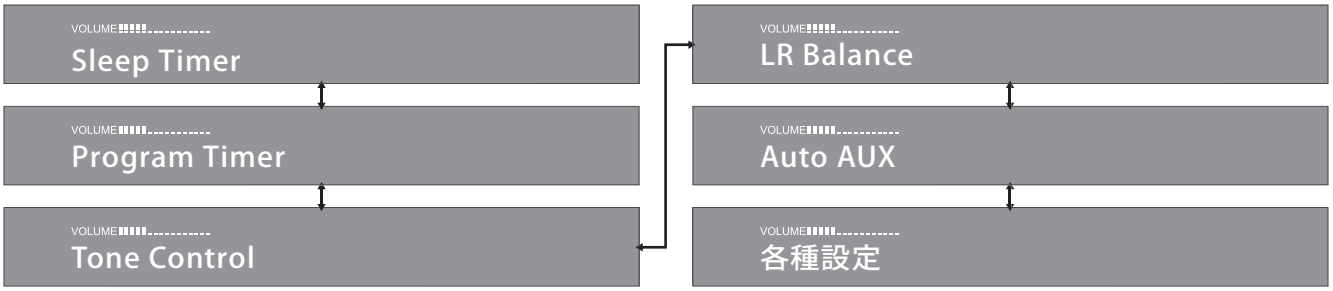
各種機能 Menu 画面表示例

1. Menu **ボタンを押すと、下記のように表示します。**

チューナ表示部

VOLUME
Sleep Timer

2.【Channel】ジョグを左右に回すと、各設定値が順に表示されます。



3.設定項目を表示させた後、 Set **ボタンを押すと、設定内容を変更することができます。**

1 スリープタイマーを使う

1. Menu **ボタンを押して、≪ Sleep Timer ≫を表示させます。**

チューナ表示部

2. Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3.【Channel】ジョグを回して、≪ 120 ≫, ≪ 90 ≫, ≪ 60 ≫, ≪ 30 ≫分, ≪ Off ≫の中から選びます。

4. Set **ボタンを押します。**

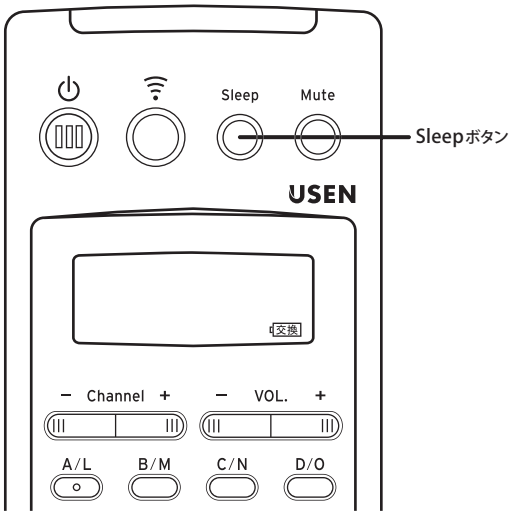
- **設定内容が決まり、≪ SLEEP ≫の文字が点灯してスリープタイマーが作動し、設定した時間で電源が切れます。**
- **3 秒後に通常画面に戻ります。**

●スリープタイマーが作動中は、表示が通常より暗くなります。
●スリープタイマーを解除するには、チューナの電源を入れなおすか、上記手順 1 ～ 4 に従い、手順 3 では≪ Off ≫を選択してください。

リモコンでの≪ Sleep Timer ≫操作

リモコンの【Sleep】ボタンを押すたびに、≪ 120 ≫, ≪ 90 ≫, ≪ 60 ≫, ≪ 30 ≫分, ≪ Off ≫と　切り替わり、すぐに " Sleep Timer" が働き始めます。

リモコンの Set **ボタンを押す必要はありません。**



2 プログラムタイマーを使う

●最大 100 種類のタイマーを設定できます。
●特定の曜日のみにタイマーを設定する曜日指定が可能です。
●決められた時刻に電源の On/Off もできます。

プログラムタイマーの基本的な流れ

1. Menu ボタンを押します。次に【Channel】ジョグを回して ≪ Program Timer ≫を選び Set ボタンを押します。

チューナ表示部

2. カーソルが≪設定≫の位置にあることを確認して Set ボタンを押します。

3. タイマー設定用の新しい " 行 " が表示されます。

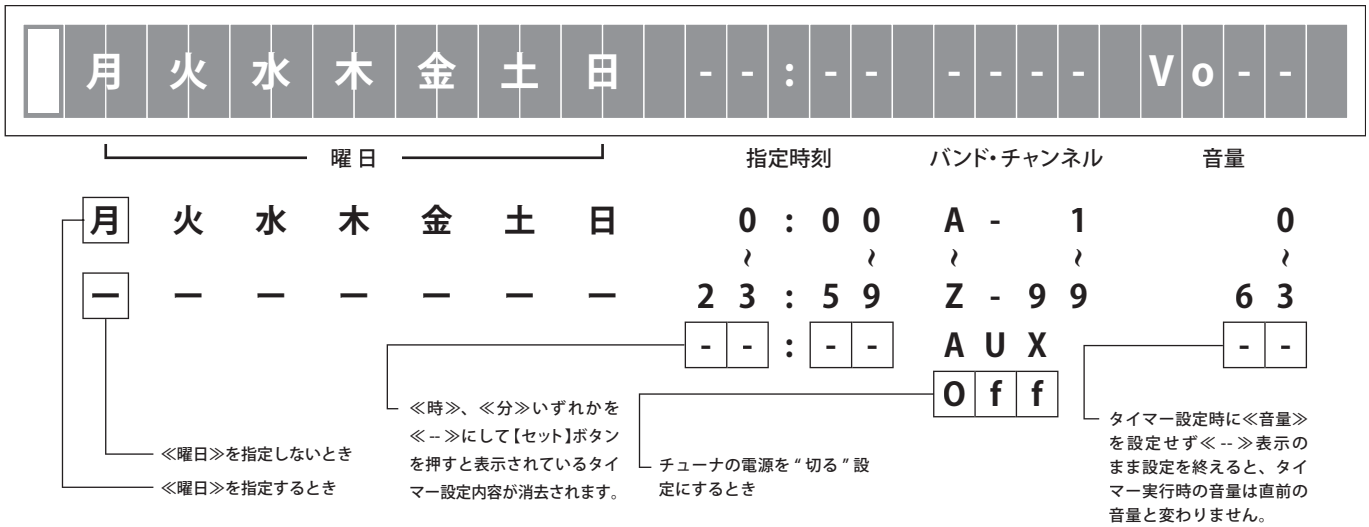
●時刻やチャンネルと同時に音量も指定できます。
● AUX（外部入力）も " チャンネル " として設定できます。

notes:

●カーソルが先頭位置にあることを確認して【Channel】ジョグを回すと、" 指定時刻 "0：00 からの早い順に表示され、最後に新規の " 行 " を表示します。
● 28 ページ " 各種設定 タイマー変更禁止設定 " の項目で≪有効≫を選択していると、タイマーの設定や消去ができません。" タイマー変更禁止設定 " を≪無効≫に設定して各設定を行なってください。

下記のボタンとジョグでタイマー内容を設定します。

●【BAND】ボタンで選択項目を左右に移動します。
●【Channel】ジョグで各選択項目の設定値を変更します。
● Set ボタンを押すと、設定内容が確定して、カーソルが新規の " 行 " の先頭位置に移動します。
● Back ボタンを押すと、設定内容が破棄され、カーソルが設定中の " 行 " の先頭位置に戻ります。



2-1 新規タイマー予約（月曜日～日曜日指定 " 毎日指定 "）

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3.【Channel】ジョグで、新規の " 行 " を表記させます。

例：毎日 AM10:00 に電源が入り、A-26 のチャンネルが音量レベル 30 でスタートするようにタイマーを設定する

4. Set **ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して**
新規のタイマーを設定できる状態になります。

5.【BAND】ボタンで選択項目にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグでそれぞれの設定値を変更します。

6. 表示している内容でよければ Set **ボタンを押します。**
タイマーの設定内容が確定して、
カーソルが新規の " 行 " の先頭位置に移動します。

タイマー予約を続ける場合は、手順 4 ～ 6 を繰り返します。

7. 通常画面に戻るには、Menu **ボタンを押してください。**

■ 設定したタイマー予約を " 有効 " にするには

23 ページの " タイマー予約の有効 / 無効 " の手順に従って、
≪ TIMER ≫の表示を点灯させてください。

2-2 新規タイマー予約（月～土曜日指定 " 曜日指定 "）

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、 Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3.【Channel】ジョグで、新規の " 行 " を表記させます。

例：月曜から土曜の AM10:00 に電源が入り、A-26 のチャンネルが音量レベル 30 でスタートするようにタイマーを設定する

4. Set **ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して**
新規のタイマーを設定できる状態になります。

5.【BAND】ボタンで≪日≫にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグを回して≪ー≫に変更します。

6.【BAND】ボタンでその他の選択項目にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグでそれぞれの設定値を変更します。

7. 表示している内容でよければ Set **ボタンを押します。**
タイマーの設定内容が確定して、
カーソルが新規の " 行 " の先頭位置に移動します。

タイマー予約を続ける場合は、手順 4 ～ 7 を繰り返します。

8. すべてのタイマー予約が終わったら、 Menu **ボタンを押して**
通常画面に戻ります。

■ 設定したタイマー予約を " 有効 " にするには

23 ページの " タイマー予約の有効 / 無効 " の手順に従って、≪ TIMER ≫の表示を点灯させてください。

2-3 新規タイマー予約（指定時刻にチューナの電源を切る）

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、 Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3.【Channel】ジョグで、新規の " 行 " を表記させます。

例：毎日指定、PM8:00 に、" チューナの電源を切る " を設定をする。

4. Set **ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して**
新規のタイマーを設定できる状態になります。

5.【BAND】ボタンで≪時≫にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグを回して設定値を変更します。
同様に、【BAND】ボタンで≪分≫にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグを回して設定値を変更します。

6.【BAND】ボタンで≪バンド≫にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグを回して≪ Off ≫に変更します。

≪ Off ≫を選択すると、音量を表示しません。

7. Set **表示している内容でよければ** Set **ボタンを押します。**
タイマーの設定内容が確定して、
カーソルが新規の " 行 " の先頭位置に移動します。

タイマー予約を続ける場合は、手順 4 ～ 7 を繰り返します。

8. Menu **すべてのタイマー予約が終わったら、** Menu **ボタンを押して**
通常画面に戻ります。

■ 設定したタイマー予約を " 有効 " にするには

23 ページの " タイマー予約の有効 / 無効 " の手順に従って、
≪ TIMER ≫の表示を点灯させてください。

2-4 予約内容確認

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

▼

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. カーソルが先頭位置にあることを確認して
【Channel】ジョグを右に回すと、
既にタイマー予約した内容が順に表示されます。

“ 指定時刻 ”0:00 からの早い順で、最後に新規の “ 行 ” を表示します。

4. 新規の “ 行 ” が表示されるまで【Channel】ジョグを回して
設定済みのタイマー内容を確認します。

5. すべてのタイマー予約が終わったら、Menu **ボタンを押して**
通常画面に戻ります。

■ 設定したタイマー予約を “ 有効 ” にするには
23 ページの “ タイマー予約の有効 / 無効 ” の手順に従って、
≪ TIMER ≫の表示を点灯させてください。

2-5 予約内容変更

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3.【Channel】ジョグを回して、変更したい内容を表示させます。

例：” 毎日指定、PM8:00 に、チューナ電源を切る ” を “ 日曜日を除く月～土曜日指定、PM8:00 にチューナ電源を切る ” に変更する例です。

4. Set **ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動してタイマーを変更できる状態になります。**

5.【BAND】ボタンで≪日≫にカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグを回し≪ー≫に変更します。

6. 表示している内容でよければ Set **ボタンを押します。**
タイマーの設定内容が確定して、
カーソルが新規の “ 行 ” の先頭位置に移動します。

予約を続けて変更する場合は、手順 3 ～ 6 を繰り返します。

7. タイマーの変更が終わったら、Menu **ボタンを押して通常画面に戻ります。**

2-6 予約内容消去

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3.【Channel】ジョグを回して、消去したいタイマー内容を表示させます。

例：" 日曜日を除く月～土曜日指定、PM8:00 にチューナ電源を切る " を消去する例です。

4. Set **ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動してタイマーを変更できる状態になります。**

5.【BAND】ボタンで≪時≫または≪分≫にカーソルを移動させ、【Channel】ジョグを回して≪ -- ≫に変更します。

6. Set **ボタンを押します。**
タイマーの設定内容（消去）が確定して、
カーソルが新規の " 行 " の先頭位置に移動します。

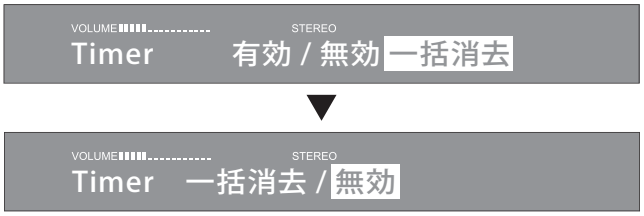
内容を続けて消去する場合は、手順 3 ～ 6　を繰り返します。

7. タイマーの消去が終わったら、Menu **ボタンを押して**
通常画面に戻ります。

2-7 予約内容一括消去

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪一括消去≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**



3.【Channel】ジョグを回して≪有効≫を選択します。

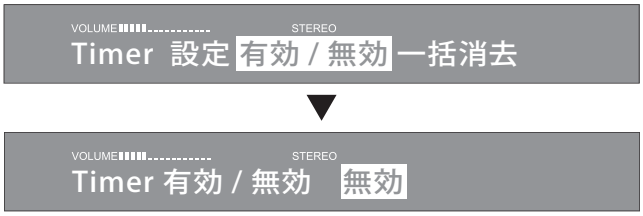
4. Set **ボタンを押します。**
内容が一括して消去され、下記のように表示されます。

5. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

2-8 予約内容の有効／無効

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Program Timer ≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【BAND】ボタンを押して≪有効 / 無効≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**



3.【Channel】ジョグを回して≪有効≫を選択します。

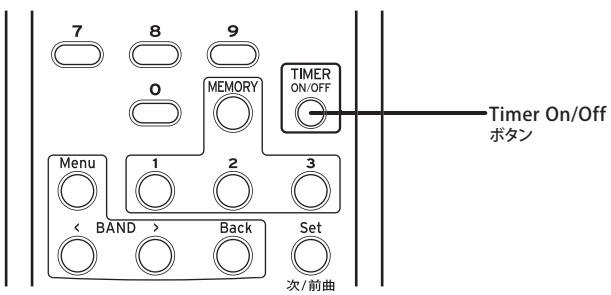
4. Set **ボタンを押します。**
タイマー内容が≪有効≫になり、下記のように表示されます。

≪ TIMER ≫の文字が点灯します。

5. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

リモコンのタイマー予約の " 有効 / 無効 "

リモコンの【TIMER On/Off】ボタンを押すたびにタイマー予約は " 有効 " または " 無効 " になります。
リモコン表示部は Vol **のままですが、チューナ本体表示部の≪ TIMER ≫の文字が点灯または消灯し確認できます**
リモコンの Set **ボタンを押す必要はありません。**



3 トーンコントロールを設定する

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ Tone Control ≫を表示します。

チューナ表示部

2. Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。変更範囲は "-5 ～ 0 ～ +5" です。

下記のボタンとジョグでトーンコントロールを設定

【BAND】ボタンで選択項目のカーソル移動を行います。
【Channel】ジョグで各選択項目の設定値を変更します。
Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

3.【BAND】ボタンを押してカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグで好みのレベルに調整します。

4. Set **ボタンを押します。**

設定が終わったら、 Menu **ボタンを押して通常画面に戻ります。**

notes:

トーンコントロールの低音、中音、高音のいずれかのレベルを上げたときに音がひずむ場合は、ひずまないレベルまで【VOL-】ボタンで音量を下げてお聴きください。

4 LRバランスを設定する

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪ LR Balance ≫を表示します。

チューナ表示部

2. Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3.【Channel】ジョグで左右の音量バランスを調整します。

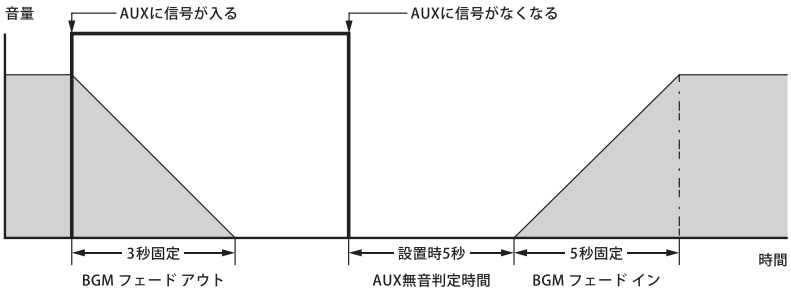
4. Set **ボタンを押します。**

設定が終わったら、 Menu **ボタンを押して通常画面に戻ります。**

5 Auto AUXを設定する

Auto AUX とは、チューナに他のオーディオ機器等をつなぎ BGM(SOUND PLANET) を聴いているときに、外部機器から音が入ると自動的に BGM から外部機器に音源が切り替わる機能です。外部機器からの音が途絶えると、BGM に戻ります。

Auto AUX で、外部機器側で無音状態が続くと、自動的に BGM に切り替わります。無音状態の判定時間は 1 ～ 60 秒まで1秒単位でかえられ、設置時は 5 秒間に設定されています。設定は " 各種設定 " で行います。



1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して ≪ Auto AUX ≫を表示します。**

チューナ表示部

2. Set **ボタンを押すと、現在の状態を表示します。**

3.【Channel】ジョグで≪Auto AUX≫の≪On≫を選択します。

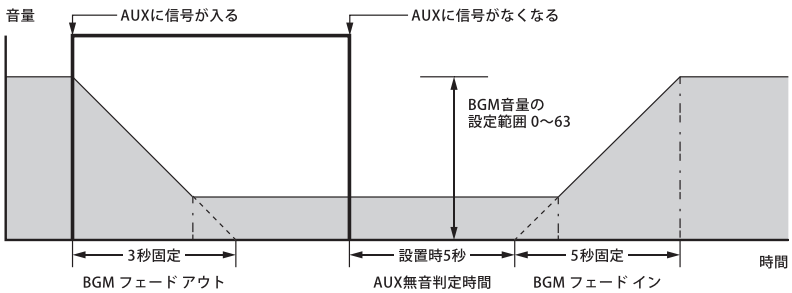
4. ≪ BGM ≫の音量を決めます。【BAND】ボタンでカーソルを ≪ BGM Vol ≫に移動させて、【Channel】ジョグで設定値を変更します。

AUX（外部入力）に外部機器を接続し、外部機器の音源が聴ける状態で設定してください。

BGM 音量の設定範囲：0 ～ 63

5. Set **ボタンを押します。表示部の《Auto AUX》の文字が点灯して Menu 画面に戻ります。**

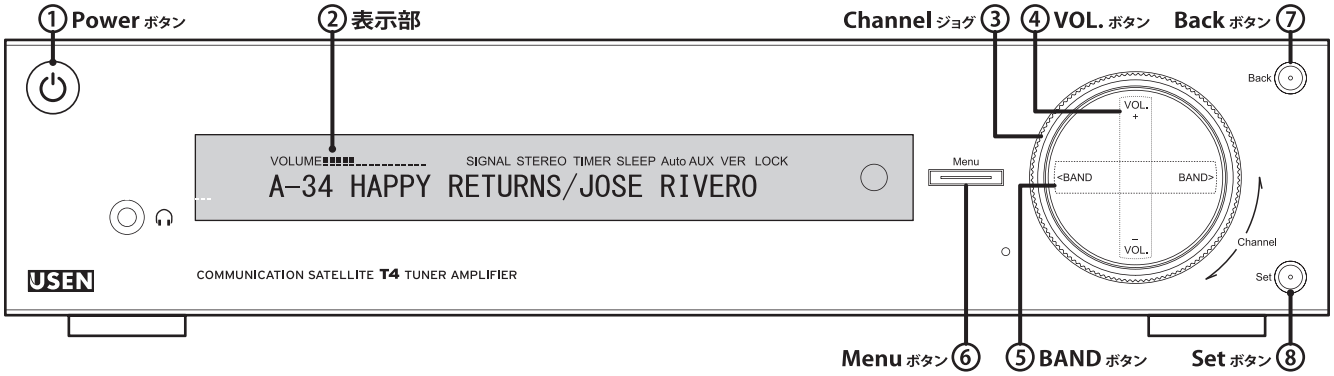
6. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**



6 各種設定

□ 参照ページを表します

1. 最大音量	27p	設定されたレベル以上に音量が大きくなりません。
2. AUX 有効 / 無効	27p	有効：AUX 端子に接続された外部機器から音源を入力できます。 無効：AUX 端子からの音源入力ができません。
3. Auto AUX 切替時間	28p	AUX 端子に入る信号が無くなってから BGM に戻るまでの時間を 1 ～ 60 秒まで 1 秒単位で設定できます。
4. タイマー変更禁止	28p	無効：タイマー内容を変更できます。 有効：設定されているタイマー内容を変更できなくなります。
5. スタートアップ	29p	- - - : AC プラグをコンセントに差したとき、前回 AC プラグを抜いたときの状態でスタートします。 On　: AC プラグをコンセントに差したとき、電源〝入〟の状態でスタートし、必ず設定された番組・音量でスタートします。 Off : AC プラグをコンセントに差したとき、電源を切った状態で待機し、電源を入れると設定された番組・音量でスタートします。
6. 各種設定を初期に戻す	29p	各種設定項目のみを初期に戻す。
7. KEY LOCK	30p	フロントパネルのボタン操作を無効にすることができます。

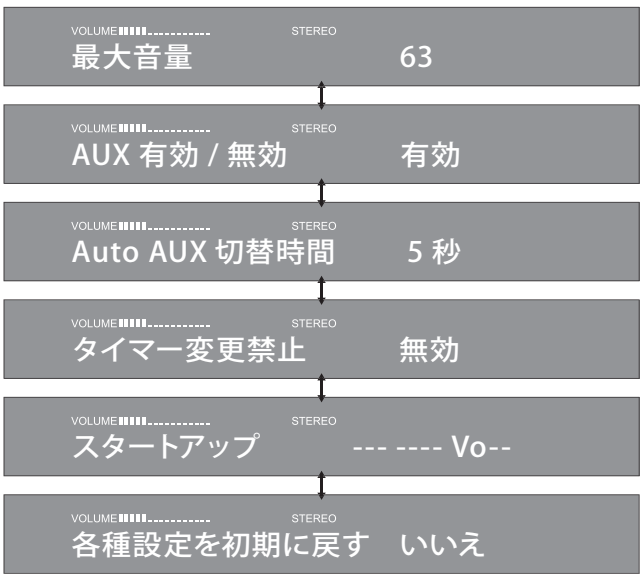


各種設定 Menu 画面表示例

※ 各ボタンや【Channel】ジョグを 60 秒間操作しないと電源が切れます。

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して ≪各種設定≫を選択して、Set ボタンを押すと下記のように表示します。

2.【Channel】ジョグを回すと、各設定が順に表示されます。



6-1 最大音量設定

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定≫を選択し、Set **ボタンを押します。**

2.【Channel】ジョグを回して
≪最大音量≫を表示させ、Set **ボタンを押します。**

3.【Channel】ジョグで設定値を変更して、
Set **ボタンを押します。**
反転表記が解除され、設定値が確定します。

4. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

6-2 AUX 有効 / 無効設定

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定≫を表示します。

2. Set **ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回し**
≪ AUX 有効/無効≫を表示させ、Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3.【Channel】ジョグを回して≪有効≫を選択し、
Set **ボタンを押します。**

反転表記が解除され、設定値が確定します。

有効：AUX(外部入力) 端子に接続された外部機器から音源を入力できます。

無効：AUX(外部入力) 端子に接続された外部機器から音源を入力できません。

4. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

6-3 Auto AUX 切替時間設定

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定≫を表示します。

2. Set **ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して**
≪ Auto AUX 切替時間≫を表示させ、Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3.【Channel】ジョグで設定値を変更して、
Set **ボタンを押します。**
反転表記が解除され、設定値が確定します。

設定範囲は 1 ～ 60 です。
AUX 端子 (外部入力) に入る信号が無くなってから BGM に
※戻るまでの時間を 25 秒に変更した例です。

4. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

6-4 タイマー変更禁止設定

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定≫を表示します。

2. Set **ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して**
≪タイマー変更禁止≫を表示させ、Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3.【Channel】ジョグで設定値を変更して、
Set **ボタンを押します。**
反転表記が解除され、設定値が確定します。

無効：タイマーの設定内容を変更できます。
有効：設定されているタイマー内容を変更できなくなります。

4. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

6-5 スタートアップ設定

AC プラグをコンセントに差したとき、チューナをどの " 状態 " からスタートさせるかを設定します。初期設定は "AC プラグをコンセントに差したとき、前回 AC プラグを抜いたときの番組・音量でスタートする " 設定 (表示：- - -) になっています。

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定≫を表示します。

2. Set **ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して**
≪スタートアップ≫を表示させ、 Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3.【BAND】ボタンで設定項目を選び、
【Channel】ジョグを回して《状態》《バンド》《チャンネル》
《音量》の設定値を変更して、 Set **ボタンを押します。**

- - - ： AC プラグをコンセントに差したとき、前回 AC プラグを抜いたときの状態でスタートします。
On ： AC プラグをコンセントに差したとき、電源 " 入 " の状態でスタートし、設定された番組・音量でスタートします。
Off ： AC プラグをコンセントに差したとき、電源が切れた状態で待機し、電源を入れると設定された番組・音量でスタートします。

4. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

6-6 各種設定を初期に戻す

1. Menu **ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定≫を表示します。

2. Set **ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して**
≪各種設定を初期に戻す≫を表示させ、
Set **ボタンを押します。**

設定値の部分が反転表記されます。

3. Set **【Channel】ジョグで≪はい≫を選択します。**

は　い ： 各種設定を初期に戻します。
いいえ ： 各種設定を初期に戻しません。

4. もう一度、 Set **ボタンを押します。**

5. Menu **ボタンを押して通常画面に戻します。**

Back **ボタンを押すと、Menu 画面に戻ります。**

設定項目	初期設定
最大音量	63
AUX 有効 / 無効	有効
Auto AUX 切替時間	5 秒
タイマー変更禁止	無効
スタートアップ	---
各種設定を初期に戻す	いいえ

notes:

この手順で、" 初期に戻す " 項目は、27 ～ 29 ページの項目のみです。それ以外のプログラムタイマー予約等の設定は初期化されません。

6-7 KEY LOCK

フロントパネルのボタン操作を無効にすることができます。

2 種類のキーロックがあります。

KEY LOCK : 一部のボタンを除き、ボタン操作ができなくなります。

操作方法	有効ボタン	無効ボタン	設定後の表示
Back ＋ Set を押しながら 【VOL. −】 を押す	Power VOL. − VOL. ＋	Menu ＜ BAND BAND ＞ Back Set Channel ジョグ	VOLUME STEREO LOCK 点灯 KEY LOCK 2 秒後通常画面に戻ります。 VOLUME STEREO LOCK 点灯 A-26 ＜13位＞ミステリス/SHOW TIME

但し、【Set】ボタンは、同じ操作方法を繰り返して “KEY LOCK” を解除するときのみ “ 有効 ” です。

ALL KEY LOCK : すべてのボタン操作ができなくなります。

操作方法	有効ボタン	無効ボタン	設定後の表示
Back ＋ Set を押しながら 【VOL. ＋】 を押す	なし	Power Menu ＜ BAND BAND ＞ VOL. − VOL. ＋ Back Set Channel ジョグ	VOLUME STEREO LOCK 点灯 ALL KEY LOCK 2 秒後通常画面に戻ります。 VOLUME STEREO LOCK 点灯 A-26 ＜13位＞ミステリス/SHOW TIME

但し、【Power】、【Set】、【VOL ＋】ボタンは、同じ操作方法を繰り返して “ALL KEY LOCK” を解除するときのみ “ 有効 ” です。

ALL KEY LOCKの解除 :

上記、それぞれの操作方法を繰り返して “KEY LOCK” もしくは “ALL KEY LOCK” を解除します。

VOLUME STEREO LOCK
KEY LOCK 解除

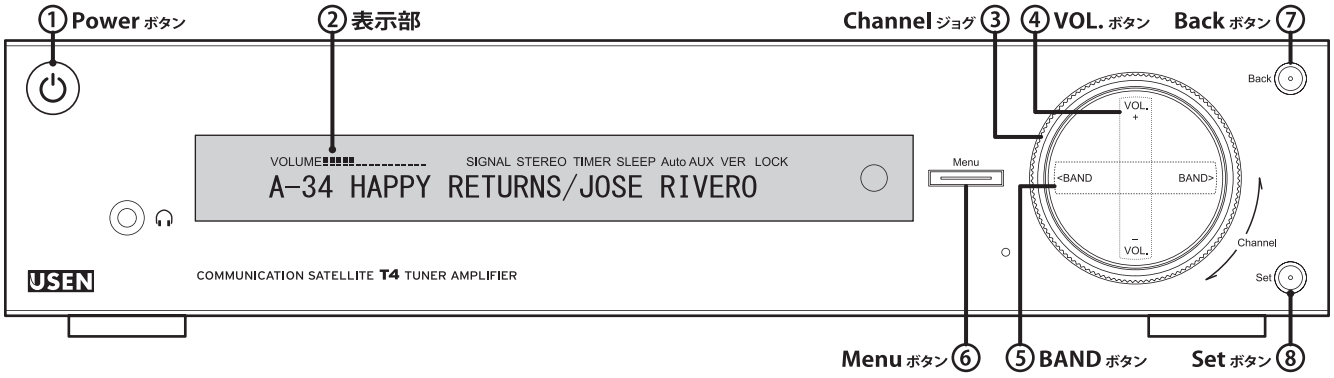
≪ LOCK ≫が消灯します。

2 秒後、通常画面に戻ります。

初期設定 Menu 画面

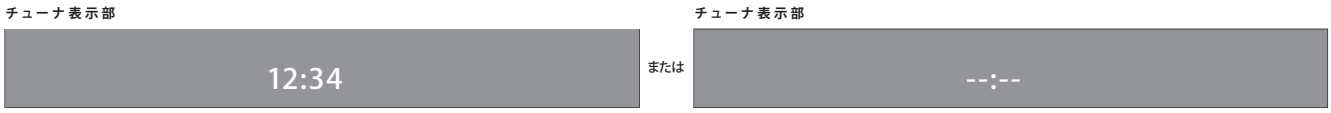
本機をご使用になる前に次の設定を行います。

初期設定の項目	参照ページを表します	
0. バージョン番号	–	本体内部のソフトウェアのバージョンを表示します。
1. 受信周波数設定	32p	受信周波数を設定します。
2. 局発周波数設定	32p	CS アンテナの局部発振周波数に合わせて設定します。
3. LNB 電圧設定	32p	CS アンテナに電圧を供給するかどうかを設定します。
4. 受信レベル表示	33p	現在受信している信号レベルを表示します。
5. Stereo/Mono 設定	33p	音声出力モードを設定します。
6. AC アウトレット設定	33p	AC アウトレット (AV 専用電源) から常時 AC100V 出力させるかチューナの入／切に連動させるかを設定します。
7. CH OFF 設定	34p	音声を出力させないチャンネルを設定します。

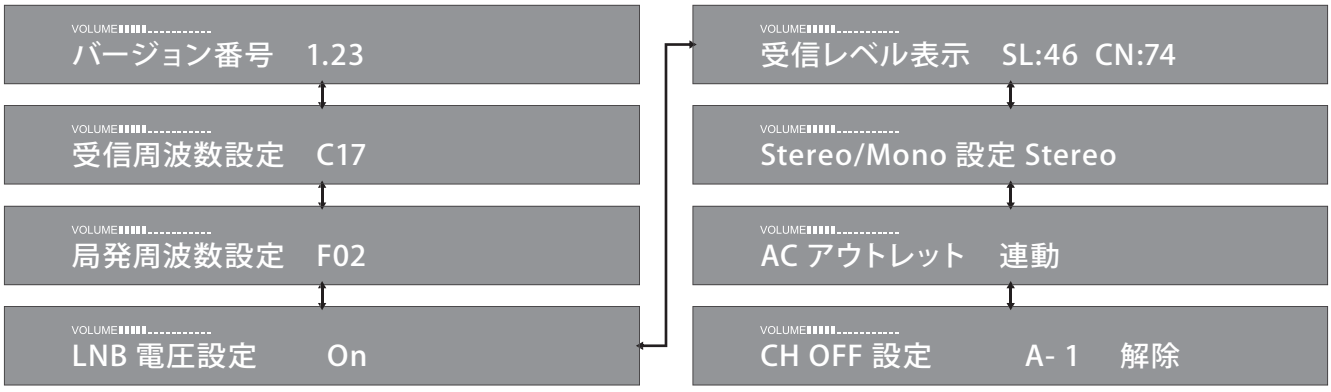


初期設定 Menu 画面表示例

1. 初期設定を行うには下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。



2. 【Channel】ジョグを左右に回すと、各設定値が順に表示されます。



3. 設定項目を表示させた後、Set ボタンを押すと、設定内容を変更することができます。

4. Power ボタンを押して初期設定を終了します。

1 受信周波数設定

1. 下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部

12:34

または

--:--

2. 下記のように表示されます。

VOLUME
バージョン番号 1.23

3. 【Channel】ジョグを回して≪受信周波数設定≫を表示させ、Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

VOLUME
受信周波数設定 C17

C 17	12.508 GHz	C 22	12.658 GHz
C 20	12.598 GHz		

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

4. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪局発周波数設定≫に移動します。

notes:

この設定を間違えると受信できなくなります。リモコンからチューナに "Y-1" を送信して表示させ、上記手順 3 の設定では≪ C-17 ≫に合わせてください。

2 局発周波数設定

5. Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

VOLUME
局発周波数設定 F02

F 01	10.678 GHz	F 03	11.250 GHz
F 02	11.200 GHz	F 04	11.300 GHz

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

6. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪ LNB 電圧設定≫に移動します。

notes:

- この設定を間違えると受信できなくなります。
- 局発周波数は、お使いの CS アンテナにあわせて設定してください。

3 LNB電圧設定

7. Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

チューナ表示部

VOLUME
LNB 電圧設定 On

表示	LNB 電圧
On	11 V
Off	OFF

現在設定されている表示は点灯し、設定されていない表示は点滅します。

notes:

- 共同アンテナ等で他の機器から電源を供給している場合は、LNB 電圧の設定を OFF にしてください。
- 15V のアンテナには対応していません。11Vのアンテナをご使用ください。

8. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪受信レベル表示≫に移動します。

4 受信レベル表示

上記の状態でアンテナの向きを調整すると、受信レベルに応じて信号レベル≪ SL ≫と信号の品質レベル≪ CN ≫が連動して変化します。最大レベルになるように調整してください。

	SL	CN
受信可能レベル	40 ～ 50	70 以上

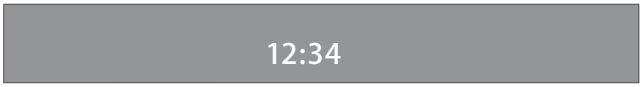
上記は東京地区で晴天時に目安となるレベル数値です。衛星送出の状態や、気象条件等の外的要因によって目標値に届かない場合もあり、電波の受信状況によって変わることがあります。

曇りや雨天の場合には、晴れた日より受信レベルが低めに表示されることがあります。

5 Stereo / Mono 設定

1. 下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部



または

2. 下記のように表示されます。

3.【Channel】ジョグを回して≪ Stereo/Mono 設定≫を表示させ、Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

Stereo	ステレオ放送：ステレオ出力 モノ放送：モノ出力	Mono	ステレオ放送：モノ出力 モノ放送：モノ出力

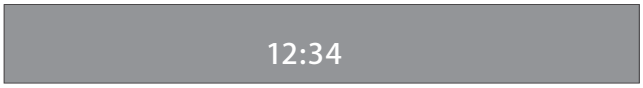
現在設定されている状態は点灯し、設定されていない状態は点滅します。

4.【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪ AC アウトレット≫に移動します。

6 AC アウトレット設定

1. 下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部



または

2. 下記のように表示されます。

3.【Channel】ジョグを回して《AC アウトレット》を表示させ、Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

連　動	チューナ電源の入切に連動する
非連動	チューナ電源の入切に関係なく、常に AC100V を供給する

現在設定されている状態は点灯し、設定されていない状態は点滅します。

4.【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪ CH OFF 設定≫に移動します。

7 CH OFF 設定

1. 下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部

12:34

または

--:--

2. 下記のように表示されます。

VOLUME
バージョン番号　1.23

3. 【Channel】ジョグを回して《CH OFF 設定》を表示させ、Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

VOLUME
CH OFF 設定　A- 1　解除

チャンネル
バ ン ド
CH OFFの設定/ 解除

設　定	CH OFF を設定する
解　除	CH OFF を解除する

現在設定されている状態は点灯し、設定されていない状態は点滅します。

4. 【BAND】ボタンで設定項目を選び、【Channel】ジョグで≪バンド≫及び≪チャンネル≫ならびに CH OFF 設定の≪設定 / 解除≫を選んで、最後に Set ボタンを押します。設定内容が確定すると、カーソルが≪バンド≫の位置に移動します。

VOLUME
CH OFF 設定　B-26　設定

続けて他のチャンネルの CH OFF 設定を行うには、手順 4 を繰り返します。

5. Power ボタンで初期設定を終了します。

1 チャンネルずつ CH OFF を " 設定 " していく方法と、下記の方法で一度にすべてのチャンネルを CH OFF の状態にしてから聴けるチャンネルを " 解除 " する方法があります。

CH OFF 設定中、【VOL+】ボタンを押すと、≪ ALL 設定≫と表示して全チャンネルが聴けない状態になります。3 秒後、≪ A- 1 設定≫と表示が変わり、カーソルは≪バンド≫の位置に移動します。

VOLUME
CH OFF 設定　ALL 設定

↓ 3 秒後　Set ボタンを押す必要はありません

VOLUME
CH OFF 設定　A- 1 設定

聴きたいチャンネルを≪解除≫するには、左の "CH OFF 設定 " 手順 4 を繰り返してください。

●すべてのチャンネルを聴ける状態に戻したいとき

CH OFF 設定中、【VOL-】ボタンを押すと、≪ ALL 解除≫と表示して全チャンネルが聴ける状態になります。3 秒後、≪ A- 1 解除≫と表示が変わり、カーソルは≪バンド≫の位置に移動します。

VOLUME
CH OFF 設定　ALL 解除

↓ 3 秒後　Set ボタンを押す必要はありません

VOLUME
CH OFF 設定　A-1 解除

聴けないチャンネルを≪設定≫するには、"CH OFF 設定 " 手順 4 を繰り返してください。

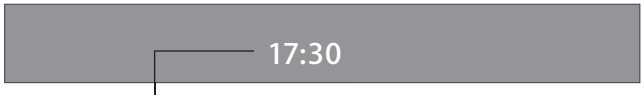
8 時計表示の確認

チューナの電源コードをコンセントに差し込み、初期設定終了後、チューナが自動的に現在の時刻データを受信して表示されていることを確認します。

チューナ表示部

現在の時刻データを受信していない場合

例 17:30（時刻表示は 24 時間表記です）



現在の時刻データを受信している場合

notes:

- **チューナは受信データから現在の時刻を自動的に設定しますので、ボタン操作による時刻設定はできません。**
- **現在の時刻データを受信した後は、チューナ内蔵の時計を自動的に更新しますので、チューナの電源プラグは抜かないでください。**
- **初期設定終了後 5 分程度経過しても現在の時刻が表示されない場合は、もう一度初期設定からやり直してください。**
- **天候によりデータが受信できなくなっている場合があります。**
- **≪ SIGNAL ≫が点灯している場合は、36 ページの " 故障かな?と思ったら " を参照してください。**

• 「故障かな?」と思ったら

修理を依頼される前に、下記の点を確認して必要に応じて処置してください。

症　状	確　認	処　置
音も表示もでない	● 電源コードがコンセントからはずれていませんか? ● 電源コードがチューナ背面からはずれていませんか?	● 電源コードをコンセントに差し込んでください。 ● 電源コードをチューナ背面の接続部に確実に差し込んでください。(取扱説明書 6P 参照)
表示しているが音声が出ない	● チューナのバンド・チャンネル表示部が点滅していませんか? ● チューナ表示部に≪ AUX ≫と表示されていませんか? ● チューナのバンド・チャンネル表示部が点滅していませんか?	● 指定された番組はお客様との契約に含まれていないか、チューナの設定で受信できなくなっています。契約内容及び本体設定をご確認ください。 ● AUX(外部入力) 端子を音源として選択しています。【AUX】ボタンを押してチューナへ戻してください。 ● 契約内容によってそのチャンネルが受信できないことを表しています。故障ではありません。
≪ SIGNAL ≫の文字が点灯して音声が途切れたり出なかったりする	● アンテナに障害物などが付着していませんか? ● アンテナの方向が正しく設置されていますか? ● 同軸ケーブルは正しく接続されていますか? ● 受信設定は正しいですか? ● アンテナ電源の設定は正しいですか? ● 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか?	● 安全を確認して、障害物を取り除いてください。 ● 取扱説明書 33P" 初期設定 4" を参照してアンテナの方向を確認し、調整してください。 ● チューナ背面のアンテナ端子に確実に接続してください。 ● 取扱説明書 32 ～ 33P" 初期設定 " を確認してください。 ● 取扱説明書 32P" 初期設定 " を確認してください。 ● 気象条件による障害です。故障ではありません。
音量が上がらない	● 最大音量が設定されていませんか? ● トーンコントロールの設定が低音、中音、高音ともにマイナス最大値 (-5) になっていませんか?	● 本文 27P" 最大音量 " を参照して確認してください。 ● 本文 24P" トーンコントロール " を参照て確認してください。
チャンネルが切り替わらない	● CH OFF 設定されていませんか?チューナー部分に《CH OFF》が表示しています。 ● 契約内容により選択できない番組はありませんか?	● 本文 34P"CH OFF" を参照し確認してください。 ● 本文 12P" 基本的な使い方 " を参照し確認してください。
AUX が変更できない	● Auto AUX が動作中ではありませんか? ● AUX《無効》設定にされていませんか?	● 本文 25P"Auto AUX 機能 " を参照し確認してください。 ● 本文 27P"AUX 有効／無効 " を参照し確認してください。
タイマーが変更できない	● プログラムタイマーが変更禁止になっていませんか? ● 同じ曜日の同じ時間に別の設定がされていませんか? ● 未設定項目はありませんか? ● 設定後、【Set】ボタンは押しましたか?	● 本文 28P" タイマー変更禁止 " を参照し確認してください。 ● 本文 17 ～ 23P" プログラムタイマー " を参照し確認してください。
チューナの電源が突然オフ、またはオンになった	● ≪ TIMER ≫の文字が点灯していませんか?	● タイマーを≪無効≫にする設定を行ってください。(取扱説明書 23P 参照)
チューナの表示部が異常な動作をしたり、ボタン操作を受けつけない	● チューナの【POWER】ボタンを押して電源が切れるか確認してください。	● 【リセット】スイッチをつまようじなどで押してください。または電源コードをコンセントから抜いてください。
エラーメッセージ		● 左図の≪ Error ≫表示はエラーが発生したことを意味します。同軸ケーブルの芯線 (+) と網線 (–) がショート状態のときに表示されます。アンテナケーブルのコネクタ加工部分を確認してください。

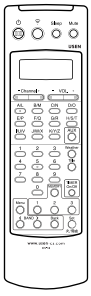
• 定　格

製品名	サウンドプラネット	型名	CS-T4
受信周波数範囲	950MHz ～2150MHz		
定格電圧	AC100V 50Hz/60Hz		
消費電力	20W		
音声出力端子	2 系統 固定、可変		
AUX（外部入力）端子	1 系統 レベル調整用ボリュームあり		
スピーカ端子	1 系統（1.5W+1.5W 8Ω負荷、ひずみ率 10%）		
ヘッドホン端子	1 系統（32mW、16 ～ 32Ω）		
アンテナ入力端子	1 系統（32dBμV ～ 80dBμV）		
許容動作温度	0℃～ 50℃		
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	250 × 52 × 220mm（突起部分含まず）		
重　　量	約 1.8Kg		

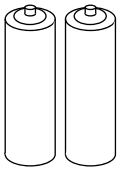
- 上記定格は、改良のため予告なく変更されることがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみです。国外では放送方式、電源電圧が異なるため使用できません。
- この機器は USEN サウンドプラネット専用の受信機です。他の用途には使用できません。

• 付 属 品

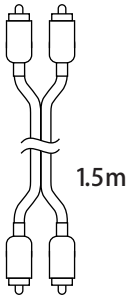
CS-T4 専用リモコン× 1 個



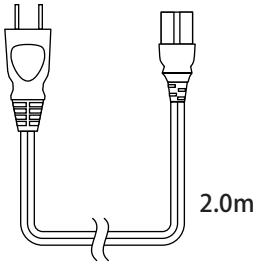
単 4 電池× 2 本



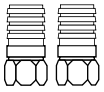
オーディオコード× 1 本



ACコード× 1 本



コネクタ× 2 個



取扱説明書× 1 部

notes:

付属の AC コードは CS-T4 以外の機種にはご使用いただけません。

• memo